

事務事業名	希望園管理運営事業 三国			事業コード	03010210101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	津田 金也
事業対象	障害者基本法第2条に規定するもので、義務教育の終了年齢に達した者。平成22年4月より、障害者自立支援法に準ずる業務内容に変更。				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	障がい者福祉の充実		事業種別	指定管理者事業
実施主体	指定管理者	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設維持管理(補修)事業・地域活動支援センター業務
根拠法令	有	障害者基本法・障害者自立支援法			
根拠例規	有	坂井市希望園条例・坂井市三国希望園施行規則			
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	心身障害のため一般企業に雇用されることが困難な心身障害者に勤労の尊さを教導するとともに働く喜びを与え、もって障害者の福祉増進を図り、社会復帰の基礎づくりを図る事業です。市内の障害者及び障害児に対して自立及び社会参加を支援することにより、障害者福祉の増進を図ります。自主事業で、就労継続支援B型事業を主体として運営していく。				
	社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理委託しています。施設の運営管理の他、地域活動支援センター業務の委託をしています。 ○業務内容等 ・坂井市三国希望園の運営業務 ・施設維持管理業務 ・地域活動支援センターの運営業務				
事業の目的・事業の概要等	自主事業として就労継続支援B型事業を運営しています。 【委託料】 8,401,640円 【使用料および賃借料】 27,880円（土地賃借料） 【備品購入費】 45,360円（消火器）				

すぐに行ける改善提案	引き続き効率的な利用に努めるよう社会福祉協議会に要請及び指導をしています。	
目標年度 平成29 年度		
取組状況	平成29年4月より閉園となった三国西幼稚園に機能や事業内容の移転を検討しています。	
中長期的に取り組むべき改善提案	施設の老朽化が見られ、修繕箇所の早期発見に心掛け安全と利便性を図るよう努めます。また、耐震診断の結果、利用者の安全と安心を図る上で、三国地区の公共施設を再利用することで考えています。	
目標年度 平成29 年度		
取組状況	平成29年4月より閉園となった三国西幼稚園に事業機能を移転を検討しています。	

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	障害児(者)福祉費				
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		委託費	8,402	千円	11,749	千円	千円	千円	千円	
		需用費	千円	329	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円			
		その他	73	千円	85	千円	千円	千円		
	事業費合計	8,475	千円	12,163	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.19	人	1,351	千円	0.19	人	1,351	千円
		臨時職員	0.00	人	千円	0.00	人	千円	千円	
		人件費合計	0.19	人	1,351	千円	0.19	人	1,351	千円
	総事業費	9,826	千円	13,514	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	1,029	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
地方債		千円	千円	千円	千円					
その他		千円	200	千円	千円					
一般財源		9,826	千円	12,285	千円	千円	千円			
財源合計	9,826	千円	13,514	千円	千円	千円				

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協議会と平成28年4月から3年間の指定管理協定を結んでいるが、耐震診断の調査を行った結果、建物の老朽化と耐震補強等に当たらない結果に基づき、平成29年4月より、閉園となった三国西幼稚園に事業機能を移転する。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	――	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協会と指定管理者として締結しており、このまま継続します。また、自主事業として就労継続支援B型事業を運営し、障害者の職場を提供することができ引き続き事業を継続していきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	――	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協会と指定管理者として締結しており、このまま継続します。年度ごとに収支を精算し、委託料を見直して事業費を縮小することに努めていきたい。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	――	年度を目安
判断事由	最低限度の人員で運営している。			
すぐに行ける改善提案	引き続き、より効果的な利用に努めていただくように坂井市社会福祉協議会に指導、要請していきます。			
目標年度 平成29 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	新たな施設においても施設の維持管理と地域における障害者の交流、創造的活動及び生産活動等のサービスを図っていく。			
目標年度 ー 年度				

指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度		
成果 登録者数	人	目標値	21	達成率 22	達成率 21	達成率 23		
		実績値	24	114.29	24	109.09	21	100
成果 利用者延人数	人	目標値	5004	達成率 4757	達成率 4455	達成率 4268		
		実績値	5773	115.37	5347	112.4	4894	109.85
活動 入場者数	人	目標値	5729	達成率 5482	達成率 5339	達成率 4961		
		実績値	6593	115.08	6041	110.2	5546	103.88
		目標値		達成率	達成率	達成率		
		実績値						
		目標値		達成率	達成率	達成率		
		実績値						
		目標値		達成率	達成率	達成率		
		実績値						

事務事業名	三国社会福祉センター管理運営事業 三国			事業コード	03010300101
所管部署	福祉課（三国支所）	電話	82-8903	記入者名	津田 金也
事業対象	指定管理者の許可を受けた者、利用者				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	地域福祉の充実		事業種別	指定管理者事業
実施主体	指定管理者	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	施設維持管理(修繕)業務
根拠法令	無				
根拠例規	有	坂井市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例・坂井市三国社会福祉センター条例・坂井市三国社会福祉センター条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市公共施設マネジメント白書-今後の公共施設のあり方・改善の方向性			
【事業の概要】	三国社会福祉センターを効率的に管理運営し、市民の福祉の増進と文化生活的維持向上を図ります。				
	<p>社会福祉法人坂井市社会福祉協議会へ指定管理を委託しています。 施設の運営管理の他、坂井市社会福祉協議会みくに支部・れんげの家・坂井市障がい者雇用ネットワークセンターの事務所として使用しています。</p> <p>指定管理期間 平成25年度から27年度まで</p> <p>○事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三国社会福祉センターの運営業務 ・施設維持管理業務 ・坂井市社会福祉協議会みくに支部等の事務局 <p>【委託料】 13,177,289円</p> <p>【備品購入費】 37,800円</p>				
【事業の目的・事業の概要等】					

すぐにできる改善提案	引き続きより効果的な利用に努めていただくよう坂井市社会福祉協議会に要請及び指導をしていきます。	
目標年度 未設定 年度		
取組状況	平成29年4月より閉園となった三国西幼稚園に事業機能の一部を移転するように検討していきます。	
中長期的に取り組むべき改善提案	平成28年度末で閉館する予定です。	
目標年度 平成29 年度		
取組状況	平成29年4月より閉園となった三国西幼稚園に事業機能の一部を移転します。	

【前年度改善案に対する取組状況】

有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B

【担当者評価】

【所属長評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉施設費					
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
			報酬	千円	千円	千円	千円				
			委託費	13,177 千円	14,630 千円	千円	千円				
			需用費	千円	918 千円	千円	千円				
			役務費	千円	千円	千円	千円				
			その他	38 千円	千円	千円	千円				
		事業費合計	13,215 千円	15,548 千円	千円	千円					
		人件費	正職員	0.26 人	1,848 千円	0.26 人	1,827 千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00 人	千円	0.10 人	253 千円	人	千円	人	千円
			人件費合計	0.26 人	1,848 千円	0.36 人	2,079 千円	人	千円	人	千円
	総事業費	15,063 千円	17,627 千円	千円	千円						
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円				
			使用料・手数料	千円	千円	千円	千円				
			分担金・負担金	千円	千円	千円	千円				
			地方債	千円	千円	千円	千円				
その他			千円	300 千円	千円	千円					
一般財源		15,063 千円	17,327 千円	千円	千円						
財源合計	15,063 千円	17,627 千円	千円	千円							

事業の方向性	廃止します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協議会と平成28年4月から3年間の指定管理協定を結んでいるが、平成29年8月、三国社会福祉センターを取り壊す予定となっているため、指定管理委託契約を取り消す予定。平成29年4月より、閉園となった三国西幼稚園に一部の事業機能を移転する。			
実施主体の方向性	廃止します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	坂井市社会福祉協議会と平成28年4月から3年間の指定管理協定を結んでいるが、平成29年8月、三国社会福祉センターを取り壊す予定となっているため、指定管理委託契約を取り消す予定。			
コスト投入の方向性	廃止します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	利用料収入については微増ながら目標額を上回ったが、老朽化の施設のために大幅増とはならない。平成28年度については、体育館工事中のため、坂井市体育協会三国支部の事務所として長期利用のため利用料収入の増額が見込まれる。			
人員投入の方向性	廃止します。	目標年度	平成29	年度を目安
判断事由	施設の取り壊し時期まで、坂井市社会福祉協議会と指定管理をそのまま継続します。			
すぐにできる改善提案	引き続き、より効果的な利用に努めていただくよう坂井市社会福祉協議会に指導、要請していきます。			
目標年度 平成28 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案	施設の老朽化に伴い平成28年度末で閉館しますが、今後とも市民の福祉の増進と文化生活的維持向上のため、各種団体活動の場や憩いの場として施設の利用促進を検討していく。			
目標年度 -- 年度				

成果	指標名	単位	年度	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
				目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率	目標値	達成率
成果	利用料収入	円	年度	1111000		1002000		2400000		1860000	
				実績値	1140100	102.62	1153275	115.1	1099650	45.82	1531375
成果	利用者数	人	年度	26928		28156		33618		32310	
				実績値	28588	106.16	25460	90.42	27117	80.66	29566
活動	利用者数	人	年度	26928		28156		33618		32310	
				実績値	28588	106.16	25460	90.42	27117	80.66	29566
活動	利用者満足度(普通以上)	%	年度	77.4		100		100		100	
				実績値	81.2	104.91	77.8	77.8	74.5	74.5	74.4
			年度	目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							
			年度	目標値		達成率		達成率		達成率	
				実績値							

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】